いわき民報

平市田町四八番地二一八番
編輯兼發行人 千輝克巳
印刷人 同
日刊 但月曜を除く
定價一ヶ月廿五円 一部九十錢
發行所 いわき民報社

市の遊樂地

松ヶ岡公園をどうする
關係當局の關心の程も疑われる

かつてはサクラとツツヂの名所としてその美觀を誇った平市松ヶ岡公園も今はどうか、ツツヂ滿花なれども年々さびれ行く花園に一抹の淋しさを感ずる一方市の對策を見れば公園美化を維持する豫算も昨年よりむしろ減らしている始末で觀光事業に對する關心の程すらうたがわれている、市唯一の觀光地を關係者はどう見ているか—

計畫しても金がない
本年度豫算は前年の二千圓減

＝平市役所土木課談＝ 今年度の豫算は五千円で昨年より二千円尠ないこれは主に公園内の清掃費と苗木三百八十本の購入費に當てる、何せ豫算が尠ないので計畫は澤山あつても思うように出來ない、ツツヂ園に柵を作りひようたん池に橋を架けるなどまだ防空壕を埋立てたあとへ芝を植付けること、池の畔にあやめなどを移植することなど何れも考えているが、今年は實現不可能、戰爭で荒された分を歩一歩と進めてゆくより途がない緑の週間中櫻の苗木二百八十本植えたがこれで隨分助かった

市も協會も 積極的に

＝交通公社平支社談＝ 觀光協會が主体となつて具体的計畫を樹て先づ市へ提示して實行を促す一方輿論を起し急速な實現へ邁進して戴きたいと思う、當公社では平窪地区石森山の市立公園化も眞剣に考えており市でも力を入れている人が二、三ある、若し市がこうした觀光事業に熱がないとすれば山岳會、和樂路會等の諸團体と協力、事業を進めようとも思う何れにしても公園の美化は積極的に行つて欲しい

豫算缺乏が 惱みの種

＝磐城觀光協會談＝ 將來は考える肚順次良くして行きたい、當協會も豫算缺乏で惱んでおりいま急に同公園の美化に乘出せない、たゞ國民の美化運動が自目的に行はれる

昔の面影は いまいづこ

＝公園管理者春木亭談＝ 昔は樹木の手入れは良くやつたものだ、干天の時は水掛けをし普段から清掃に力を入れていた、かつての梅林もあやめも今は無く櫻でさえ僅かに昔の面影を殘しているのに過ぎない、この間はガールスカウト一行が來てツツヂ園に遊んで行つた、こうした外人にもつまらぬ公園だと云う印象を與えたくない、清沼市長さんの時代は名士の來平あるたびに良く公園に案内し市内の説明をしたものだ、公園こそ市の遊園地でありその愛護手入れこそ急務だ

男子職員に手痛い抗議
賑つた女子年少者勞基規則研究會

平勞働基準監督所主催の女子年少者勞働基準規則研究會は七日午後一時から市公會堂日本間に開いた、先づ最初に「女性問題について」と題して勞働省婦人少年局福島職員室の加藤キミ監督官から女子年少者勞働基準規則制定に關する主旨の説明あつて後各工場の勞務係から勞務實態の説明があり、續いて懇談を行つたが、問題となつたのは女子が生理休暇を要求すると男子職員がひやかす結果、正式に生理休暇をとらず、頭痛、腹痛で屆出休んでいる現狀であるから、男性に深い理解をもたれたいとの抗議であつた

四倉夏祭

四倉町諏訪神社の夏祭は十五日から二日間行れるが各町内からタル神輿やその他の出し物もあるとあつて非常な賑を豫想されている

福利協會結成準備成る
支部長には清宮一郎氏を推薦

ヤマの勤勞者の福利と厚生を目指す財團法人炭鑛福利協會東部支部設立準備委員會は七日平石炭會館に開いて支部長推薦をすると共に協議會委員を左の如く決定急速に活潑な活動を開始することになつた、委員は勞組側八名、經營者側八名、學識經驗者側二名關係官廳側三名の振合となつているが、勞組側の平石炭茨城地區本部一名、秋田山形地區一名及び經營者側の連盟關係一名は未定である

◇支部長清宮一郎（石炭協會專務理事）

◇委員（勞組側）一條與作（炭勞）大森喬雄（仝）松本秀雄（仝）影山清景（仝茨城地區協議會）淨土清次（常磐炭鑛）鈴木賢夫（仝石炭協地方本部）【經營者側】伊藤文健（古河好間）磯崎善三郎（常磐）富樫義夫（東亞鑛工）小野大造（東部石炭協會）村松保壽（日曹赤井）重信嵩雄（高萩）鈴木本一（大日本勿來）【學識經驗者側】近藤正二（東北大教授）坂本金吾（鑛工更生施設株式會社）【官廳側】尾花勇（茨城勞働基準局）齋藤政一（平石炭局長）增子正宏（縣勞働基準局）

石原知事 來平
小名濱水産工場や四倉築港狀況視察

石原知事は平水産事務所の十一日の開廳式に臨席の上、小名濱水産工場を見學、同地に一泊翌十一日四倉築港工事完成狀況を視察した後歸縣する

赤ちゃん大會 十二日迄に申込を
審査は公會堂で

兒童福祉週間行事の一つとされる平市の健康優良赤ちゃん審査大會は十四日午後一時から公會堂日本間で開く、參加希望の赤ちゃんは十二日までに市役所社會課若しくは各區内民生委員に申込めばよく、書類は一切市に準備してます

民報論壇
花を折るな

何事ぞ花見る人の長刀と云う川柳がある、花見の折若ざむらい共が腰のものを引きぬいて喧嘩をしているのを十七文字でその封建的蕃性をやつつけたものだ、東北一を誇る平市の松ヶ岡公園のツツヂは今五月の薫風をうけて四百種に及ぶ色とりどりの珍花が咲き亂れ艶を競う盛觀を呈しているが、不幸にも心なき里童どもの手によつて花はもぎとられ甚しきは枝を折る等の狼藉が行はれている、公園入口とアヅマヤにはマ司令部の禁札が立つているにも係はらずこれに少しも注意の目が注がれていないらしい、掃除婦のおばさんがしきりに注意を促していたがこれに對して子供らの返答は「この花はおばさんの花であるまい、默つていろ」と云うのである、花見に行つて花を手折りお土産にしたい氣持は判る而してわれ〳〵の風習かも知れない、然しこれが爲めに多くの花見客は荒れ果てた花園を見て失望しなければならないのだ

この他人の迷惑を省みぬ自己本位の精神と無風流はその昔花見の中で長刀を拔いた惡ざむらいの封建性と軌を一にするものと思う、公園等には禁札や看守人が無い方がどれ程氣持がよいか判らない、然しこの現狀下にあつては喧かましい看守の眼が必要となつて來る、新憲法發布されて玆に一年われ〳〵の眞の自由を認められたが、それが履き違えられて至る處に不作法が平氣で繰り返されるようでは新憲法も泣きます、こゝにも學校と家庭に於て公徳精神を植え付けるように希うものである（田原）

消防後援會 設立さる
自動車ポンプ購入 資金五十万円募集

財政難の市を助けて消防施設の改善を圖り消防陣容の强化を期そうと市消防委員會等が中心となつて平市消防後援會をこの程設立、會長蓮沼龍輔、副會長小松茂、同鈴木彌太郎氏等幹部も決定、差當り自動車ポンプ購入資金五十万円の寄附募集に乘出すことになつた、これを達成するためには一戸當り百円の目當である

いわき寸言

◇運賃が三倍半、通信料が四倍、よくもあげるもの政府自体がヤミの親分といつた態
◇物價をおさえるどころか、このところすべて物價に押えられたと申すべし

いよ〳〵本日限り
絶讃の嵐の中に 堂々上映中
今日見逃せば總べての機會を失うでしょう
今日は是非
總天然色映畫 石の花 を
内郷 第二イワキ

貞誠院 葬送の際遠路態々御會葬下され剩へ御鄭重なる御香資を忝うし眞に有難くお禮申上げます一々拜趨御挨拶申すべきですが不取敢以紙上御禮申上げます
昭和二十三年五月七日 平市田町五一
喪主 須藤鶴之助
親戚 井坂梅次郎
同 猪狩和寬

社會科讀本

純な童心をうつ トラックの小父さん

―◇大人達の生きた教材―◇

兒童福し週間を迎え、青少年の補導の不良化防止のと喧しくさけばれている、だが純なコドモ達には難しい理屈も、形式もいらない、たゞ溫い眞心のみが必要なのである、これは社會の大人達にこの點を良く敎える絶好のお手本である――

平第一小學校では福し週間の初日全校兒童の校外遠足を催した、五年生達は新舞子にいつた、その歸り途での出來ごと、一組の佐藤孝子ちゃんは中食にあんまり御馳走を食べ過ぎたか、途中で急に腹痛に襲れて歩けなくなつた、心配した橋本武夫先生達は用意の藥等を與えたがおさまらぬ、途方に暮れているところへ平驛前丸通のトラックが疾走して來た、助けの神と叫んだ先生はこのトラックを大手を擴げてとめた、驚いた運轉手が急停車すると先生の傍にひどく苦しむ女生徒がいる、譯をきいた運轉手は「御心配なく」と矢庭に孝子ちゃんと介抱のお友達夏山さんを車内に抱き込み、そのまゝ一路平まで送り屆けてくれた、感謝した孝子ちゃんは翌日お禮に丸通にいつたが、この親切の運轉手の小父さんは留守、その翌日も留守に、思い余つた孝子ちゃんは作文を書いて、是非私の氣持を小父さんに傳えてと、橋本先生を通じて本社へ寄せて來たというもの、以下は孝子ちゃんの作文であるこれこそ世間の大人に良い生きた敎材でなくてなんであらう

◇◇◇

トラックの小父さんへ

昨日は遠足で私達は新舞子にいつてきました。行くときはほんきになつて歩いていつたが、かえりにはだらくしてしまつた。私は行きにはそんなにつかれなかつたが、海岸で持つて行つた物を、みんな食べてしまつたので、途中でおなかがいたくなつて歩けなくなつてしまつた。足はいたいし、おなかはチクチクするし、私は泣きそうになつてしまつた。先生は大變心配して丸通のトラックにお願して私と、夏山さんをトラックにのせくれた。その時はほんとうにうれしくてまた涙が出て困つた。あのおじさんと先生のおかげで無事に家に歸れました。もしあの時に自動車がこなかつたらトラックの小父さんがのせてくれなかつたら私はどんなめにあつたかしれませんでした。夏山さんも私も一丁目のかどでおろしてもらつた。あそこからすぐうちへかへつてひとねいりしたらすぐなほつた。しんせつなトラックの小父さん……あくる日丸通に行つてみたがおじさんにあうことは出來ませんでした。今日行つてみてもるすでした。おじさんどうもありがとうございました。私達は日本中の小父さんがみんなみんな、トラックの小父さんのやうにしんせつだつたら日本はきつと、すみよい國になると思ひました

青少年相談所を設置

小名濱町補導會の計畫事業決る

小名濱町青少年補導會では六日の役員會の結果に基いて今度青年會員を始め民生委員、各學校々外修養部の協力のもとに、各區毎に青少年相談所を設けるとゝもに各區四ヶ所ずつで懇談會も開くほか中旬には講演會も開いて一般の青少年不良化防止への關心を喚起することにした

市内國道舗装改修工事

いよく十日から 工費百八十万円で

平市一丁目、二丁目附近の國道は舗装がこはれ、國道の名に恥ずる惡路ぶりに、これが改修は地元民を始め交通業者等から强く要望されていたがいよく總工費百八十万円でアスファルト舗装工事が十日から着工されることに決定した、完工には一ヶ月半を要する

表彰炭鑛の推薦會

十三日平石炭局で

平石炭局では十三日午前九時から石炭會館に昭和二十二年度下期全國四千万トン突破優良炭鑛並に優良從業員表彰候補推薦會を開く、推薦委員は石炭局四名、石復會議四名、石炭協會二名、勞組二名の計十三名である、なお中央表彰は來る二十九日總理大臣官邸で、地方表彰は六月初旬に行れることになつている

出炭計畫の變更協議

石復會議幹事會が

第四回石復會議幹事會は十二日午前十時から平石炭會館に開き、第二、四半期出炭計劃優良炭鑛表彰推薦委員の選出生活物資配給狀況調査、第一四半期出炭計劃の變更願出と處理について協議するが、同時に全石復幹事會や全國委員會及び指定生産資材懇談會の經過報告も行われる

全遞平支部新役員決る

全遞平支部の本年度新役員は左の如く決つた、なお執行委員は十三名、委員は三十六名である

◇支部長酒井喜治◇副支部長石井正雄、小野德治◇書記長志賀昌幸

精神科 内科 アラタメ 新田目醫院 平市播槌小路、 電15

平局交換孃東山溫泉へ

平局の交換手さんたちは十三日と十五日の二班に分かれて會津東山溫泉へ一泊旅行を行う

平勞政事務所擴大さる

富岡、二本松兩勞政事務所の廢止に伴つて、平勞政事務所は中村管内に入る部分を除く双葉郡の全町村をその所管におさめることになつたので、三級、傭人各一名が今度增員されることに決定した

石炭局職組役員も決る

團体協約も結ぶ

平石炭局職員組合の役員は左の通りに決定し又團体協約も結ばれた、なお全組合は仙台東京、名古屋の三支局員も會合することになつている

◇委員長前松武◇副委員長小林賓、鈴木幸四郎◇書記長大沼満策◇委員前松武ほか十一名◇幹事馬場政任ほか一名

平と錦で 一割增産大會

篤農の体驗發表も

縣主催の食糧一割增産大會は九日午前十時から錦町錦座に十日は平第三校講堂に開れるが大會内容は一割增産方法に關いて縣技師の說明肥料生産狀況については日本水素小名濱工場、吳羽化學工場代表らの說明、篤農家の体驗發表等あつて、縣軍政府並日本政府提供の食糧增産關係映畫を上映することになつている

婦警さんのお手柄

ヤミ鮮魚を捕う

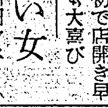
平市署の婦警橋本引子さん（二二）は八日朝平神橋際の檢問所に詰めていたところ鮮魚を滿載したオート三輪車が通つたので、直にこれを追い市内南町島菊に入つたのをつきとめ、全家を臨檢したところこの三輪車は全家のもので、このほか家の中にメヌキ三十二貫五百匁も隱してあるのを發見、物價統制令違反で押收した、なお婦警さんの檢問所勤務はこれが最初で店開き早々の獲物に署でも大喜び

キモノと洋服 買入と販賣 平驛前白銀通り 福屋

手の長い女

茨城縣高萩町農吉田ヤスノ（二三）は七日午後二時半ころ平市田町下駄商鈴木芳＊さん方から洋傘一本を盗んだところを鈴木さんに發見され平署へ突き出された、全女は去る二月中小名濱町横町小泉商店から手提袋一個六百円相當を盗んだほか平市内各商店で雜誌等の萬引も働いていたことも判つた

灰皿



七日平公共職業安定所で大正十三年開設以來二十五年ぶりと云う珍事があり所員を驚かせた、と云うのはこの日職を求めて來た三十の男が [illegible] つて來たのはこれが初めて

肉體のスリル
拳闘大會
リンクの霸者……
ピストン堀口來る
日時 5月9日 午後1時
場所 警察前 三夜劇場

ピストン 堀口基治	（10回戰）	剛打者 大野正一
タフネス 龜田豊	（8回戰）	バンダム級新人王 和田定司
東北拳師範 米塚左右男	（8回戰）	京濱拳師範 村田護
爆彈兒 ラッキー四郎	（6回戰）	レクバーボクサー 菊地巖

進駐軍專屬少年ボクサー
ミッキマウス（10才）
ファイテングポパイ（11才）
ベビードロップ（12才）
キットチヨコレート（13才）
ジヤツキーデブ（13才）
スモールタニー（15才）
外四回戰數組

主催 小關興行社
後援 磐城スポーツ聯盟

皆樣お待ちかねの問題の名作
愈々拾一日より封切
文部大臣賞映畫コンクール一位當選
手をつなぐ子等
原作伊丹監督・稻垣の名トリオ
主演 笠智衆、杉村春子 德川夢聲・初山タカシ 島村イッマ
於 世界館